

【施設状況】

グループ名称	芋井公民館									
指定管理者名	芋井地区住民自治協議会						法人番号			
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副						
構成施設	3373	芋井公民館								
施設分類	01	企画型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	大集会室(ホール) 1、会議室 1、料理実習室 1、図書室兼学習室 1									
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。									
基本方針等	地方自治法(第244条)教育基本法(第12条)の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法(第20条、第22条)に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。									
主な実施事業	・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	芋井地区住民自治協議会			当該指定管理者の 指定回数	3 回	
指定期間	令和5年4月1日	～	令和8年3月31日	3年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成27年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価 3
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	3
	利用者数	人	990	2,177	2,065	1,907	92%	
	利用率	%	3.0	4.3	4.2	3.8	90%	
	(特記事項) 利用率は、部屋別・3区分(午前・午後・夜)ごとの利用率の総平均							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・芋井公民館の利用許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・芋井公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・教育委員会が定める業務 ・芋井公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務						
	自主事業	提案を求めている						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・公民館報 3回／年 発行(全戸配布)。また、ホームページの更新により情報発信を行い、公民館活動の広報をした。 ・上記のほか、講座の開催案内にあたり、広報ながのの配達にあわせて、毎月チラシの回覧を行った。また、マスメディア(市民新聞)も活用した。						

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握		(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート (2) 調査、会議等の内容 ・学級講座ごと受講者を対象に、講座終了時にアンケートを実施した。アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握をした。 ・貸館利用者は、利用簿の欄に要望を記入する欄を設け、利用簿返却時等に聞き取りを実施した。 (3) 調査、会議等の結果 実施した一般講座:19講座(20回) 講座参加者数:188人 うち アンケート回答者数172人 満足:86.0% やや満足:11.7% やや不満:2.3% 不満:0% (満足、やや満足の合計 97.7%)	4
	利用者からの評価・要望・苦情等		(1) 良好とする評価 ・料理講座(手打ちうどん講座、そば打ち講座、冬の味噌作り講座、桜餅・柏餅作り講座、クリスマスケーキ作り講座、バレンタインチョコ作り講座):いずれも地元の講師により、地元で収穫した食材を使って実施しており、参加者からは高い評価をいただいた。また、うどん講座・桜餅講座・ケーキ作り講座・チョコ作り講座については、芋井小学校と連携し、授業・課外クラブ活動として児童に参加いただいて、いずれも好評であった。 ・春のガーデニング講座:季節に合わせた花材を使い実施し、手入れ方法等丁寧に説明いただき高評価であった。 ・ミニ門松作り講座:地元の部材を使い手作りができると高評価をいただいた。 ・おとなの社会見学:コロナ禍により急遽中止となった内容で募集、実施した。前回参加予定であった方も多く高評価をいただいた。 (2) 苦情・改善等の要望事項 <<対応措置>>	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
指定事業	利用料金	0	利用料金	0	歳入	使用料	1,350	使用料	0
	指定管理料	9,924,000	指定管理料	11,120,698		雑(納付金)	0	雑(納付金)	0
	委託料	0	委託料	0		行政財産目的外使用料	0	行政財産目的外使用料	0
	販売収入等	0	販売収入等	0		貸付料	0	貸付料	0
	その他収入	12,000	その他収入	20,185		その他	0	その他	0
					利益配分	0	利益配分	0	
	収入計	9,936,000	収入計	11,140,883	計	1,350	計	0	
	人件費	7,100,000	人件費	7,382,367	歳出	指定管理料	11,120,698	指定管理料	9,924,000
	設備管理費	288,700	設備管理費	203,328		委託料	0	委託料	0
	備品購入費	0	備品購入費	37,412		需用費	7,403	需用費	0
	修繕費	50,000	修繕費	46,200		役務費	0	役務費	0
	光熱水費	697,000	光熱水費	721,877		使用料・賃借料	76,560	使用料・賃借料	76,560
	事業費	434,000	事業費	424,744		修繕費	0	修繕費	0
	事務経費	1,594,462	事務経費	2,553,117		工事請負費	580,085	工事請負費	0
	本社経費	0	本社経費	0		備品購入費	0	備品購入費	0
その他	0	その他	0	その他		0	その他	0	
				利益配分		0			
支出計	10,164,162	支出計	11,369,045	計	11,784,746	計	10,000,560		
指定事業損益	-228,162	指定事業損益	-228,162						
利益配分を除く 指定事業損益	-228,162	利益配分を除く 指定事業損益	-228,162						
収入		収入							
支出		支出							
自主事業損益	0	自主事業損益	0						
損益	-228,162		-228,162	差引	-11,783,396		-10,000,560		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								64.9%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事1人(1人)、事務職員1人(1人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☒	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☒	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☒	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☒	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	☒	

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4
協定内容・指定管理者提案 追加された内容、未実施の内容及びその理由	
1 地公連の事務局として地域公民館の要となり、地域公民館の相談に対応し連携を図る。 2 職員は、地域行事に積極的に参加し、住民との連携を図る。 3 住民自治協議会の各部会と共催して事業を行い、地域全体と連携を図る。 4 小学校・保育園と連携し、保護者・祖父母も含めた事業を行い、PTAとの連携を図る。 5 講座の講師は、地元から積極的に採用し、地元の人材を活用する。 6 地域・地元との連携を円滑に行うため、職員は可能な限り地元から採用する。	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 66
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	6	
地域連携	4	8	

評価理由	【利用者評価を4とした理由】 ・地元講師による地元で収穫した食材を使った料理講座が参加者から好評だったこと。 ・職員から利用者への声掛けや親身な対応により、気軽に要望を寄せることができ、その要望を参考に講座の企画・開催ができていたこと。 【地域連携を4とした理由】 ・小学校と連携した講座の実施や地元講師の活用した教室を開催するなど、地域一体となった取り組みを推進していること。
------	--

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
取組み・改善案等(施設所管課)		

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	・感染症防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。
--------------------	--

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・講座実施時のアンケートに拠り希望のある講座を企画した。
- ・地元の講師の活用を図った。
- ・住自協及び地域公民館連絡協議会と連携し、スポーツ事業・文化事業を実施、スポーツ文化の振興及び地域間の交流を図った。
- ・小学校と連携を図り、一般講座に児童が参加することにより、世代間の交流を図った。

② 業務の効率化に対する取組み

料理講座について、食材等地元から調達し、効率化とともに地産地消に努めた。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

概ね計画通りの事業を実施することができたため

② 次年度以降の取組み